

第6回 東北GIイノベーション ESD/EMRハンズオンセミナーのご案内

謹啓 時下ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

下記の通り、第6回東北GIイノベーション ESD/EMRハンズオンセミナーを開催させて頂く運びとなりました。
ご多忙のこととは存じますが、ご参加賜りますようお願い申し上げます。 謹白

開催日時 2022年 5月 28日（土） 13:30～18:00

開催場所 フォレスト仙台（仙台市青葉区柏木1-2-45）

講師

招待講師 滝本 見吾 先生 医療法人徳洲会 宇治徳洲会病院 消化器・肝臓内科 部長
菊池 大輔 先生 国家公務員共済組合連合会 虎の門病院 消化器内科 部長

講師 花畑 憲洋 先生 青森県立中央病院 消化器内科 副部長
澤谷 学 先生 国立病院機構弘前病院 消化器・血液内科
鳥谷 洋右 先生 岩手医科大学医学部 内科学講座消化器内科消化管分野 特任講師
中村 純 先生 福島県立医科大学附属病院 内視鏡診療部 副部長・学内講師
平澤 大 先生 仙台厚生病院 消化器内科 部長
五十嵐 公洋 先生 仙台厚生病院 消化器内科 医長 （順不同）

プログラム

- 13:30-13:40 オリエンテーション
- 13:40-13:50 講師デモンストレーション
- 13:50-15:10 ハンズオン・トレーニング（講師とのマン・ツー・マン指導）
- 15:10-18:00 レクチャー

Opening remarks：平澤 大 先生

講演Ⅰ 演者：五十嵐 公洋 先生 座長：中村 純 先生
「 最近の酸関連疾患の話題（仮） 」

講演Ⅱ 演者：菊池 大輔 先生 座長：鳥谷 洋右 先生
「 上部消化管治療の最前線～酸分泌抑制の重要性も含めて～ 」

講演Ⅲ 演者：滝本 見吾 先生 座長：澤谷 学 先生
「 胃十二指腸ESDの手技と工夫～ESD偶発症予防とPPIの関係について～」

ハンズオン・ディスカッション

（講演を参考にしてグループでディスカッションしながら手技を実践）

Closeing remarks：花畑 憲洋 先生

開催概要

- ・事前登録受付開始：3月9日・トレーニー定員：16名（先着順）、見学/メディカルスタッフ：制限なし
- ・参加費 トレーニング：¥5,000、見学：¥1,000、メディカルスタッフ：無料
- ・事前登録制です。参加希望者は裏面に記載の上、事務局にFAXでお申し込みください。
- ・コロナ対策を十分に行った上で開催予定ですが、コロナの影響により中止の可能性があります。
- ・中止時は参加費は返却し、レクチャーのみWeb配信を行う予定です。

共催：東北GII・ESD/EMRハンズオントレーニング、アストラゼネカ(株)、
ボストン・サイエンティフィックジャパン(株)
協力：オリンパスマーケティング株式会社

下記必要事項をご記入の上、ご送信をお願い致します。
折り返し、受付確認とご入金のご案内をさせていただきます。

FAX 022-713-8013

事務局：一般財団法人厚生会 仙台厚生病院 消化器内科
住所：宮城県仙台市青葉区広瀬町4丁目15
TEL：022-222-6181（代表）内線：666

ご施設名		診療科	
フリガナ			
ご芳名			
FAX		TEL	
E-Mail		内視鏡 経験年数	
希望コース	食道 胃（2周目 新型血流 線維化 要選択） 大腸（EMR ESD 要選択）		
希望デバイス			

各コース概要とハンズオンモデルのご紹介

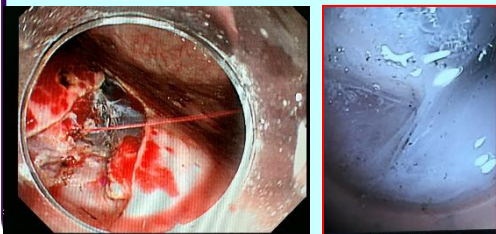
メディカルスタッフは、実際の処置具の扱いを体験し、アドバイスが受けられます。
初心者には、ESD/EMRの基本手技を指導します。
中級者には、各社から用意された*1普段は使わない処置具使用時のコツとポイントを指導し、
困難例克服のためのアドバイスをを行います。
上級者には、新しい治療法へのアイデアなどをモデルで試み、経験豊富な講師陣との
ディスカッションで新たな治療の創造に挑戦します。

【胃ESDコース】

前庭部を中心とした仮想病変で止血や
線維化対応も視野に入れたコース。
1周目はベーシックモデルを実施。

～胃ESDモデル～

- ベーシックトレーニングモデル
- Pulsating vessel モデル(新型！)
- ～動脈性出血を止められますか？～
- 線維化モデル

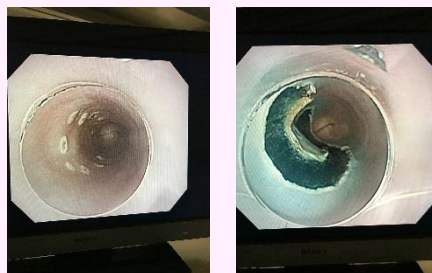


【食道ESDコース】

狭い管腔での操作と穿孔リスクを
トレーニングできます。

～食道ESDモデル～

- ベーシックトレーニングモデル



【大腸EMR/ESDコース】

大腸EMR/ESD（選択制）トレーニ
ングとなります。体位変換での
テクニック修練などもできます。

～大腸EMR/ESDモデル～

- 血流モデル（ESD）
- ヒダ対応モデル（EMR/ESD）

